



第12回 宇都宮エスペール賞受賞 三味線奏者 本條 秀慈郎さん (本名：鮎沢 京吾)

子どもの頃から音楽が好きだった本條さんは、高校生の時に「周りがやっていないことをやりたい」と三味線を始めました。きれいな音を奏でるのが楽しくて、毎日夢中で練習したとのこと。

2015年3月に「演奏者として技量が優れている」「将来、市の文化を振興するリーダーになれる」と高い評価を受け、宇都宮エスペール賞を受賞しました。

そのほか、出光音楽賞を受賞し、テレビ朝日「題名の無い音楽会」に出演、くまもと全国邦楽コンクールで最優秀賞・文部科学大臣賞を受賞される等幅広く活躍されています。

宇都宮エスペール賞

フランス語のジュスペール（私は期待する）に由来した、市から今後の活躍が期待できる芸術家に贈られる賞です。

平成27年度 生涯スポーツ功労者 文部科学大臣表彰受賞 藤野 幸作さん

現在、宇都宮市卓球協会副会長、栃木県卓球連盟顧問を務めている藤野さん。卓球競技の活動歴は52年にわたり、栃木県卓球界発展のための貢献が認められ、受賞されました。受賞を受け、「長年スポーツに携わってこられたのは、周りの方々の協力のおかげです。スポーツをすることでたくさんの方とつながることができ、自分を育てることができます。勉強も大切ですが、一つのスポーツに一生懸命努力し、自分の自信につながるよう邁進してください。」とお話くださいました。

